

令和二年度 学校評価(生徒アンケート)

◎そう思う ○どちらかといえばそう思う △どちらかといえばそう思わない ×そう思わない ?わからない

アンケート項目	評価	1年	2年	3年	全校	肯定的評価
学校のめあてや目標を知っている	◎	45%	54%	41%	47%	87%
	○	43%	37%	41%	40%	
	△	9%	6%	9%	8%	
	×	2%	1%	8%	4%	
	?	0%	0%	0%	0%	
進んで学習に取り組んでいる	◎	20%	37%	41%	33%	73%
	○	45%	40%	35%	40%	
	△	30%	19%	14%	21%	
	×	1%	3%	7%	4%	
	?	2%	0%	0%	1%	
授業は、わかりやすい	◎	40%	47%	26%	38%	86%
	○	44%	43%	58%	48%	
	△	11%	7%	12%	10%	
	×	1%	1%	2%	1%	
	?	2%	0%	0%	1%	
家庭で宿題や課題等家庭学習に励んでいる	◎	58%	67%	60%	62%	85%
	○	27%	19%	25%	24%	
	△	9%	7%	8%	8%	
	×	2%	5%	6%	4%	
	?	2%	0%	0%	1%	
友達を大切にしている	◎	82%	86%	80%	83%	97%
	○	13%	12%	17%	14%	
	△	3%	1%	2%	2%	
	×	0%	0%	0%	0%	
	?	0%	0%	0%	0%	
自他の命を大切にし、感謝の気持ちを持って生活している	◎	66%	69%	66%	67%	94%
	○	27%	28%	27%	27%	
	△	1%	1%	5%	2%	
	×	4%	1%	1%	2%	
	?	0%	0%	0%	0%	
健康に気をつけて生活している (食事、運動、睡眠)	◎	33%	53%	46%	44%	81%
	○	39%	35%	38%	37%	
	△	10%	8%	11%	10%	
	×	3%	1%	3%	2%	
	?	1%	0%	2%	1%	
先生方は自分の良さや頑張りを認めてくれる	◎	48%	51%	46%	48%	89%
	○	41%	35%	45%	40%	
	△	6%	4%	4%	5%	
	×	2%	2%	3%	2%	
	?	0%	0%	0%	0%	
先生方はいじめがあった時よく話を聞いて対応してくれる	◎	62%	78%	56%	65%	87%
	○	17%	15%	32%	21%	
	△	4%	4%	5%	4%	
	×	3%	1%	3%	2%	
	?	0%	0%	0%	0%	
学習や生活で困ったことがあった時、先生方はすぐに話を聞いて対応してくれる	◎	72%	79%	58%	70%	93%
	○	19%	15%	36%	23%	
	△	4%	2%	2%	3%	
	×	3%	2%	2%	2%	
	?	0%	0%	1%	0%	
事故にあわないように気をつけて生活している	◎	72%	84%	73%	76%	91%
	○	11%	12%	22%	15%	
	△	3%	3%	3%	3%	
	×	0%	0%	1%	0%	
	?	0%	0%	0%	0%	
学校の施設・設備は整っている	◎	38%	51%	34%	41%	76%
	○	35%	32%	37%	35%	
	△	7%	14%	16%	12%	
	×	6%	1%	9%	5%	
	?	0%	0%	1%	0%	
保護者や地域の方と行う教育活動は充実している	◎	30%	46%	33%	36%	76%
	○	52%	34%	34%	40%	
	△	11%	12%	17%	13%	
	×	5%	6%	13%	8%	
	?	0%	0%	0%	0%	

(生徒を対象に実施したアンケートの結果)

質問事項の内容については文言の違いはありますが、保護者の皆様と共通です。

アンケート結果を昨年と比較して、質問項目のうち、肯定的評価が5ポイント以上、上昇したのは、教育方針への理解(+7ポイント)、授業のわかりやすさ(+7ポイント)、家庭学習の取組(+7ポイント)、生命尊重と感謝の気持ち(+5ポイント)、良さや頑張りを認める指導(+12ポイント)いじめへの対応(+8ポイント)、困ったときの対応(+9ポイント)、家庭との連携(+10ポイント)であった。

一方、否定的評価(そう思わない、どちらかといえばそう思わない)については、昨年度のアンケート結果と比較して、下降した項目はありませんでした。

学習面について、昨年度までは、上級生になると「進んで学習に取り組む」生徒が多くなる傾向にあります。これは進路学習などを通して、学ぶ目的を理解することが主体的な学習態度につながると考えられます。また、「学校のめあてや目標を知っている」と回答している生徒ほど、「進んで学習に取り組む」、「授業もわかりやすい」と回答している生徒の割合が高くなる傾向にあります。このことは、学校として生徒につけたい資質能力を明確にして、「知・徳・体」をバランスよく育む教育活動を展開していくことが、結果として「主体的に学ぶ生徒の育成」ひいては学力向上につながっていると捉えています。

今回の結果を精査・検証し、印西中学校がより一層発展していくよう、全教職員一丸となって、教育の質の向上に努めてまいります。

文責 校長 鈴木 祥仁